

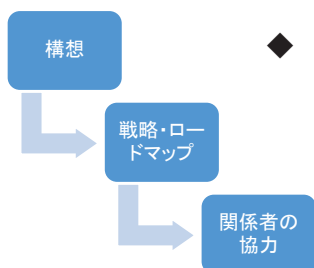
企業派遣型 課題解決ワークショップ研修

オンラインアグリビジネススクール参加者限定

定員
20名

- 研修期間 2014年11月5日(水)～2015年2月 全8回
- 会場 集合研修(2回)は日比谷図書文化館(東京都千代田区)
- 参加対象者 将来どのようになりたいかというビジョンを明確に持っている農業者
*経営主もしくは経営の主導権のある者
*skype(スカイプ)使用可能な方
- 参加費用 受講料無料 *集合研修ならびに対象企業訪問時(2回)の交通費は参加者負担
- 申込方法 受講希望の方は、ワークショップ研修エントリーシートを10月19日(日)までにご提出ください(応募者多数の場合はエントリーシートにより選定します)
*締切より5日前後で結果をご連絡します

研修のねらい



◆ 「人を巻き込む・連携する力を高める」ことの実践・体得の場を提供

農業経営者として大きく羽ばたくには、人を巻き込むことが重要です。そのためには、構想を立てる力、その構想を実現するための戦略を作成する力、関係者に構想を説明し、協力いただく力が必要になります。それらを実践で体験していきます。



◆ いわゆる「PDCAサイクル」の実践・体得の場を提供

農業経営者としてもう一つ大事なことは、作成した戦略を実現する力をつけることです。Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)を回していくことで、効果的な「次の手」を打つことにより、戦略・ロードマップを実現していきます。それらを実践で体験します。

- * この研修では、他産業が行っている工程管理手法を取り入れると共に、構想実現・課題克服に向けての知見・ノウハウを知ることができます。
- * これらを実践する中で、今皆さんが描いている構想がさらに広がる(限界が変わっていく)ことを期待しています

アドバイザーからの一言

この講座のアドバイザー NPO法人阿蘇エコファーマーズセンター 理事長 木之内 均さん



農業未経験の日本の食品メーカーが、海外で現地法人を立ち上げ農場経営に取り組む際、アドバイザーとして支援しました。

現地から期待されている農業問題の解決の一助のために、どのような事業モデルにするのかの調査・検討から始まり、実施に向けての様々な課題に対する解決案の策定、食品メーカー内での合意形成への対応などに食品メーカー社員と共に取り組みました。

この取り組みに参加する中で、これまで自ら考えていたことの限界が変わり、また、その構想の実現方法もイメージできるようになりました。

そして、日本国内でそれまで関わっていた地域を超えたプロジェクトにも積極的に関わるようになり、大型の農場経営を実現することができました。

今回の研修では、その体験をもとにカリキュラムを構成しています。

(有)木之内農園(園芸作物・観光農園)会長(創業者)

阿蘇におけるイチゴ栽培の先駆者 西日本最大級のシステム農場の立ち上げから運営に参加

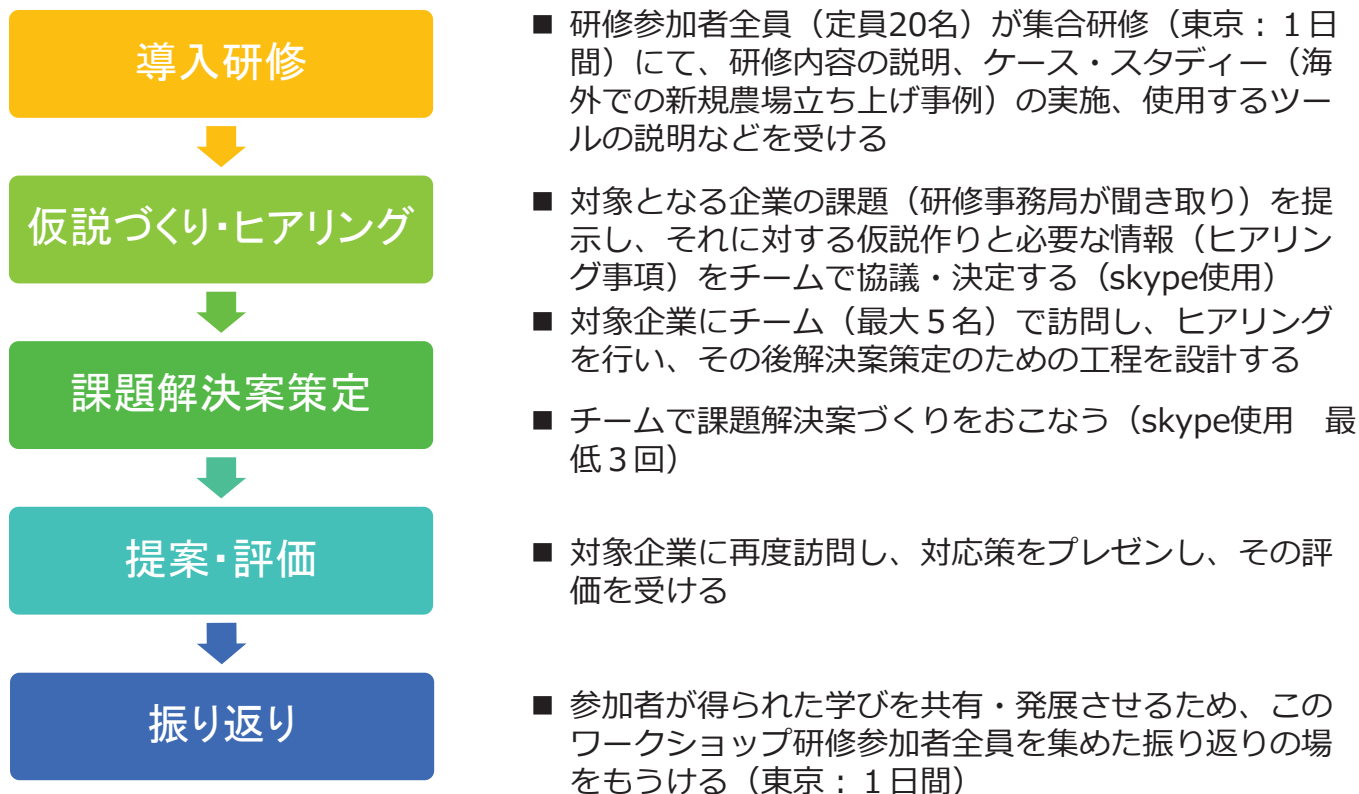
神奈川県川崎市生まれ、東京都町田市育ちの非農家出身者

著書:「大地の夢-都会っ子農業に挑む」

研修カリキュラム

参加者全員での導入研修後、訪問先企業（4箇所）毎の4チーム（最大5名）に分かれます。その後はそのチーム毎に研修を進め、最後の振り返りを参加者全員で行います。

チームでは訪問先企業の課題に対する仮説づくりを行います。次に企業を訪問し、ヒアリングを行い、その後、それに対する解決案をチームで作成・提案（プレゼン）を各訪問先企業に対して実施します。これを行うプロセスにおいて、構想（仮説）づくり、実施の戦略・ロードマップづくり、そしてPDCAサイクルを回していきます。なお、実施にあたっては、経験豊富なコンサルタントが支援します。



- 農業以外の他産業の取り組みや課題の検討という他産業のノウハウ・知見を知る場を設けます
- 課題解決案の策定にあたっては、課題に応じた専門家の支援を用意します
- 振り返りの場は、今回の取り組みをどのように自らの農業経営につなげるのかを重点とします

訪問先企業について

訪問先企業につきましては、関東周辺の農業以外の他産業（製造業、卸売業、サービス業）の法人を予定しています。エントリーシート記載内容と地域と受講者のバランスを考慮し、研修実施事務局で選定します。

* 農業に限定せず、幅広い分野から課題が提示されます。

研修スケジュール

回	内容	日程・場所
第1回	導入研修(参加者全員) オリエンテーション(プログラムのねらい、進め方説明) ケース・スタディー(海外での新規農場経営)により、課題解決策づくりのイメージづくり 使用するツール類の説明	平成26年11月5日(水) 11:00~17:00 日比谷図書文化館 (東京都千代田区)
第2回	仮説づくり(チーム毎)* あらかじめJ-PAO事務局が対象企業を訪問し、ビジョン、現状の問題点・課題を聞き取る(参加者に事前提示) この内容をもとに、対応策の仮説をつくる。そして、ヒアリング項目と作業工程を設計	オンライン(skype)で実施 (半日) 【対象企業毎】11月中旬迄
第3回	対象企業訪問及び参加者ミーティング(チーム毎) 対象企業でのヒアリング・意見交換、現地視察 ヒアリング後に参加者でミーティング(仮説の修正、工程表・役割分担の修正)	対象企業訪問、ミーティング (1日間) 【対象企業毎】12月上旬迄
第4回	課題解決案策定会議(初回)(チーム毎) 役割分担に基づく、メンバー間の意見交換を実施し、課題解決案を作成する	オンライン(skype)で実施 (3時間) 【対象企業毎】12月中旬迄
第5回	課題解決案策定会議(中間チェック)(チーム毎) 役割分担に基づく、メンバー間の意見交換を実施し、課題解決案を作成する	オンライン(skype)で実施 (3時間) 【対象企業毎】1月上旬迄
第6回	課題解決案策定会議(最終チェック)(チーム毎) 役割分担に基づく、メンバー間の意見交換を実施し、課題解決案を作成する(最終報告書の作成)	オンライン(skype)で実施 (3時間) 【対象企業毎】1月下旬迄
第7回	対象企業訪問(報告会)及び参加者ミーティング(チーム毎) 最終報告書をプレゼンテーション、訪問先企業との意見交換 対象企業訪問後、参加者でミーティング(振り返り他)	対象企業訪問、ミーティング (1日間) 【対象企業毎】2月上旬迄
第8回	全体振り返り研修(参加者全員) 各チーム(=対象企業毎)から、取組み内容を報告 参加者同士の意見交換(当プロジェクトの経験を今後どのように生かしていくのか)	平成27年2月下旬 11:00~17:00 日比谷図書文化館 (東京都千代田区)

* 研修のねらいに沿い、各回の進行をスムーズに行うため、支援するコンサルタントが同席する
* 課題解決策定会議は、記載されている会議とは別に自主開催可能

集合研修の場所



■千代田区立日比谷図書文化館

<住所・TEL>
千代田区日比谷公園1番4号(旧・都立日比谷図書館)
(大代表)03-3502-3340

<アクセス>
東京メトロ丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」
B2・C3出口より徒歩約5分
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」
A7出口より徒歩約3分
東京メトロ千代田線・日比谷線「日比谷駅」
A14出口より徒歩約5分
JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

お申込・お問い合わせ

オンラインアグリビジネススクール事務局 E-mail: info@agri-school.com URL: <http://www.agri-school.com>
株式会社サラダボウル TEL:055-273-2688 FAX:055-273-5559

研修内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

研修担当

特定非営利活動法人 日本プロ農業総合支援機構 TEL:03-6684-1015 FAX:03-6684-1016
担当:高田 takada.yuji@j-pao.org